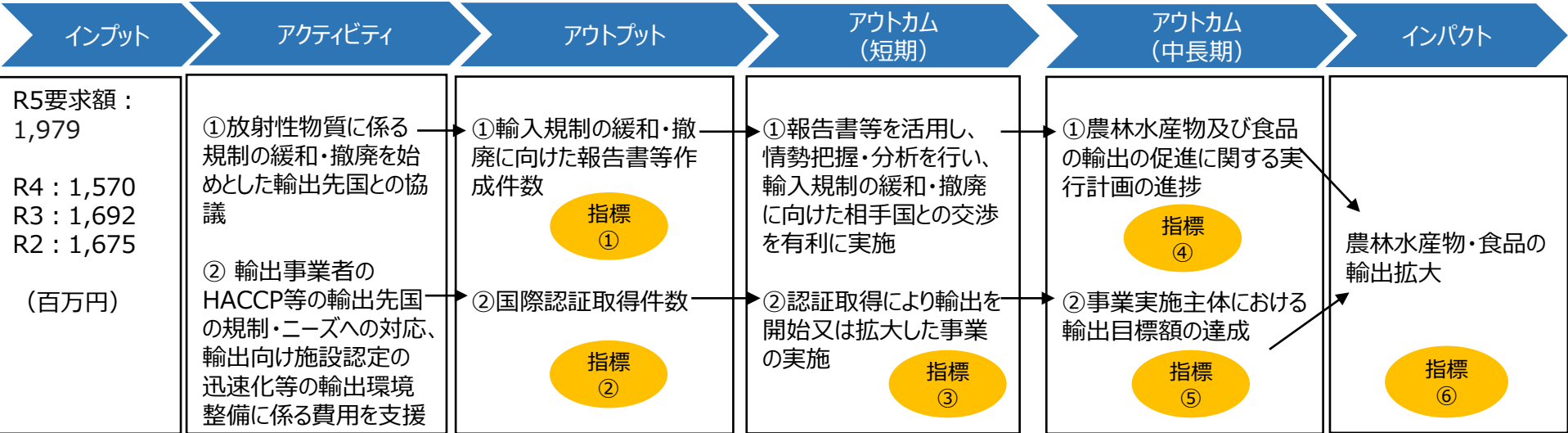


事業等名	輸出環境整備推進事業	担当部局	輸出・国際局輸出支援課
-------------	-------------------	-------------	-------------

【現状・課題】
 新たな輸出額目標（2025年までに2兆円、2030年までに5兆円）の達成に向けて、HACCP等の輸出先国の規制・ニーズへの対応、輸出向け施設認定の迅速化、放射性物質に係る規制の緩和・撤廃を始めとした輸出先国との協議の加速化を図る必要。

【現状・課題を示すデータ】
 農林水産物・食品輸出額
 （H24→R3：4,497億円→12,382億円）



<輸出環境整備推進事業による効果>

- 指標 ①** 輸入規制の緩和・撤廃に向けた報告書等作成件数
R2:13 (目標:10)、R3:13 (目標:14)、R4目標:15
- 指標 ②** 国際認証取得件数
R2:6 (目標:44)、R3:17 (目標:56)、R4目標:47
- 指標 ③** 認証取得により輸出を開始又は拡大した事業の実施件数
R2:5/6 (目標:44)、R3:13/17 (目標:56)

<輸出予算・施策 全体による効果>

- 指標 ④** 農林水産物及び食品の輸出の促進に関する実行計画の進捗件数
R2:63 (目標:30) R3:65 (目標:30)、R4目標:30
- 指標 ⑤** 事業実施主体における輸出目標額の達成率 (目標:100%)
R2 102 (目標:100)、R3 152 (目標:100)、R4 目標:100、R5 目標:100
- 指標 ⑥** 農林水産物・食品の輸出額増加
目標: R 7⇒R 12 2兆円⇒5兆円

外部の影響要因

- ・「農林水産物及び食品の輸出の促進に関する法律」(令和元年法律第57号)
- ・「食料・農業・農村基本計画」(令和2年3月31日閣議決定)
- ・「経済財政運営と改革の基本方針2020」・「成長戦略フォローアップ」(令和2年7月17日閣議決定)
- ・「農林水産物・食品の輸出拡大実行戦略」(令和2年12月15日農林水産業・地域の活力創造本部決定)